

ロンドン、2018年6月4日

中国の寧波金田銅業公司向け銅棒圧延機 2 基を供給元のサウスワイヤから受注

- タフピッチ銅（ETP 銅）を圧延予定
- 寧波金田銅業向け 3 基目と 4 基目の納入
- 2019 年半ばと 2020 年初期に生産開始予定

プライメタルズテクノロジーズ（Primetals Technologies）は、中国の寧波金田銅業（寧波金田銅業（集団）公司）向けの銅棒圧延機 SCR 7000 2 基を米国ジョージア州キャロルトンのサウスワイヤ社（Southwire Company, LLC）から受注しました。

この銅棒圧延機は、地域市場への新規拡大のために 2019 年に納入されるもので、1 基目は浙江省杭州市に、2 基目は広東省広州市に設置される予定です。1 基目は 2019 年の夏、2 基目は 2020 年初旬に生産開始の予定です。この受注により、当社が寧波金田銅業に納入する銅棒圧延機は総計 4 基となり、その年間生産能力は合計約 100 万トンに増加します。

今回、当社は、SCR 7000 用の圧延機とコイラー（巻取機）のエンジニアリング、製作、および試運転を担当します。

ビル建設用電線とケーブル市場向けのタフピッチ銅（ETP 銅）の生産に使用される本圧延機は、独立駆動の圧延スタンドを装備したモルガン・ノーツイストミル（Morgan No-Twist mill）13 基からなり、断面 8,200 mm² の鑄造銅を圧延して、直径 8、9.5、12.7、16、18、および 25 mm の棒材を生産。重量 2 ~4 トンのコイルを毎時 48 トン生産し、各圧延機の年産能力は約 31 万 5 千トンです。

各圧延機に対して、24 インチの入側シャーとテーブル、油圧式ロール組込装置搭載の 18 インチ粗圧延機スタンド 1 基、12 インチ粗圧延機スタンド 4 基、8 インチ仕上げ圧延機スタンド 8 基、インジェクターとエアワイパーを含む銅棒冷却および洗浄システム、ローラー付ターンダウン、2 基のピンチロール、

コイラー、2基の潤滑システムをそれぞれ供給すると共に回転式ターンテーブル付きコンベヤの設計を担当します。また、最新のインライン再循環式コイルハンドリングシステムも配置されます。

寧波金田銅業は、1986年に浙江省寧波市に銅棒の製造メーカーとして創業して以来、中国最大手の銅製品メーカーに成長し、中国上位500社に入る複合企業です。

当社は、過去50年間に渡ってサウスワイヤ社の顧客向けに110基以上の非鉄圧延機を製作し、約40基の改造を行ってきました。

No-Twistは、プライメタルズテクノロジーズの登録商標です。



プライメタルズテクノロジーズがサウスワイヤ社を介して納入した銅棒圧延機ライン SCR-7000。

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。 www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：山下）
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)は本社を英国・ロンドンに置き、金属鉄鋼産業における、エンジニアリング及びプラント建設全般の世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は、株式会社日立製作所ならびに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足した三菱重工のグループ会社です。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: www.primetals.com